

申請日 令和 年 月 日

大阪教育大学長 殿

所 属 学 部 ( 昼間 ・ 夜間 ) \_\_\_\_\_  
学 畟 番 号 \_\_\_\_\_  
本 人 氏 名 \_\_\_\_\_  
(自署)

## 令和4年度 後期分授業料免除申請願

私は、下記理由により、令和4年度後期分授業料免除の申請をいたします。

なお、結果が判明するまで授業料の徴収を猶予願います。

また、選考資料として必要な学業成績については、私の大学での成績を使用されることに同意します。

### 理 由

- ◆ 1～3のうち、自分の申請理由と一致する番号に○をしてください。  
3を選択した場合は、該当する災害の種類に○をつけてください。
- ◆ (家庭事情)については、本人が家庭事情を詳しく記入してください。  
記入のない場合又は簡潔すぎる場合は不備とみなし、申請を受け付けないことがあります。
- ◆主たる家計支持者が無職・失職の場合は、(家庭事情)にその間の生活費の出所を詳細に記入してください。

1. 経済的理由によって授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
2. 令和4年4月から令和4年9月までの間に学資負担者が死亡し、授業料の納付が著しく困難であると認められる者
3. 令和4年4月から令和4年9月までの間に本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が著しく困難であると認められる者

災害の種類 ( 風水害 / その他 ( ) )

(家庭事情) \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\*1 全員 → 授業料徴収猶予について ※ ( 徴収猶予を希望します。・徴収猶予を希望しません。)  
※いずれか該当する方を○で囲んでください。

\*2 裏面の「高等教育修学支援新制度への申請状況に関する申告」も記入してください。

(様式1 裏面)

### 高等教育修学支援新制度への申請状況に関する申告

令和4年度後期授業料免除申請にあたり、高等教育修学支援新制度の申請状況について、下記の通り申告します。  
(徴収猶予のみ申請の方は記入不要です。)

記

(該当する部分にチェックを入れてください。)

- 現在、高等教育修学支援新制度（日本学生支援機構 給付奨学生）の奨学生である。  
(奨学生番号 52 — — )  
※「52」以外で始まる番号は不可
- 以下の事由に該当するため、高等教育修学支援新制度に申請することができない。
  - 日本国籍を有しておらず、かつ在留資格が「法定特別永住者」「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」以外  
※在留カードの写しなど在留資格を確認できる書類を添付
  - 過去に高等教育修学支援新制度の適用を受けたが、学業適格認定により「廃止」となった
  - 高等学校卒業から大学に入学するまでの期間が2年を超えており（主に編入学者）  
※高等学校卒業から本学入学までの学歴を記載したもの（任意様式）を添付してください。
  - 大阪教育大学留学規程に基づき本学が留学を認め、修業年限内に留学を開始したことにより、修業年限を超えており。  
(ただし、修業年限を超えた1年間に限る)
  - 保有資産が2,000万円（生計維持者が1名の場合は1,250万円）を超えるため、高等教育の修学支援新制度に申請  
※申請ができなかった旨の書類（スカラネット入力画面等）を添付してください。
- 令和4年度後期の高等教育修学支援新制度（日本学生支援機構 給付型奨学生）に申請する予定である。  
なお、9月30日（金）までに申請（申請書の提出、スカラネットによる入力、マイナンバーの機構到着）が行われなかった場合は、授業料免除の選考対象とならないことを確認しています。

本人 氏名 \_\_\_\_\_  
(自署)